

申請書別紙①（共通）

- ※1 所定の欄
- ※2 許可の取
- ※3 地上から

**禁止地域の場合は
種別と用途地域を
2. に記入して下さい**

**許可地域の場合は
1. の用途地域に
○を付けて下さい**

必要な項目のみ) に記入してください。
 広告物の掲出内容に変化がある場合は、変更内容を記入して下さい。
 7m (商業系以外) までの高さの制限があります。

1. 許可地域等に係る用途地域等の種別	1. 第1種住居地域 5. 工業地域	2. 第2種住居地域 6. 近隣商業地域	3. 準住居地域 7. 商業地域	4. 準工業地域 8. その他	市使用
2. 禁止地域の種別と用途地域等	第 種禁止地域 (用途地域)				条例第10条第1項
3. 景観地区等	() 景観地区・景観重点地区				景観地区・景観重点地区に該当する場合は、3. に地区名を記入して下さい。
4. 指定道路等からの距離	高速道路等	(名称) から	メートル		不適
	近くに高速道路や一般鉄道等の指定道路等があり、禁止地域に該当する恐れがある場合はその距離を記入して下さい				適
		() から	メートル		不適
		から	メートル		不適
		() から	メートル		不適
	隣接する広告物等	(名称) から	メートル		不適
5. 第1種禁止地域、第2種禁止地域又は風致地区の境界線からの距離	(露出ネオン管利用ネオンサイン・LEDサイン等使用時、及び光源点滅時は記入必須) 100メートル以内				100メートル超 適 不適
6. 屋上を利用する広告物等の高さの限度	建築物の高さ (A)		メートル		適 不適
	広告物等の高さの限度 (A×1/2)		メートル		適 不適
7. 壁面を利用する広告物等の利用制限 (テントを利用するもの、表示期間が5日を超える広告幕を含む)	掲出する広告物によって、該当する項目を選んで記入して下さい。		メートル		適 不適
	表示面積の限度 (A×1/5)		平方メートル		適 不適
	広告物等の既表示面積		平方メートル		適 不適
	今回表示面積		平方メートル		適 不適
8. 壁面より突出する広告物の建築物等からの出幅	建築物の壁面から	メートル	道路境界線から	メートル	
9. 広告物等の地上からの高さ (広告物が複数場合は最も高いものを記入) ※別紙②-1を記入する場合は省略可	掲出する広告物によって、該当する項目を選んで記入して下さい。		30	メートル	適 不適
	自己敷地内建植			メートル	
	その他 (野立・道標案内図板・案内誘導)			メートル	
				メートル	
10. 広告物等の下端の道路面からの高さ (広告物が複数の場合は最も低いものを記入)	壁面突出			メートル	適 不適
	自己敷地内建植			メートル	
	電柱・街灯利用			メートル	
	自己敷地内建植・消火栓標識利用 その他 (アーチ利用・アーケード利用・横断幕)			メートル	
11. 案内誘導の為の広告物等の誘導距離	施設等からの距離			キロメートル	適 不適
12. 交通信号機又は切からの距離(壁面出・野立・道標案内板・案内誘導・電柱・街灯・消火栓標識利用 広告物の場合は記入必須)	掲出する広告物によって、該当する項目を選んで記入して下さい。		() から		適 不適
	踏切		(場所) から	5メートル未満 ・ 5メートル以上	

申請書別紙①（共通）

13. 色彩等 『使用する色の彩度のマンセル値』が不明のときを添付し ※別紙② 入る場合は省略可	色数		2色	適 不適			
	使用する地色のマンセル値		7. 5YR 5/8	適 不適			
	色数・マンセル値等を記入するか、色見本を添付して下さい。	マンセル値	N1. 5 5G 6/10	適 不適			
	彩度の高い色（彩度10超）の色数		0色	適 不適			
	地色への彩度の高い色の使用割合	1/2超	・ 1/2以下	・ <input checked="" type="radio"/> 無	適 不適		
14. ネオンサイン等 （LEDサイン・光ファイバーサインの使用に （記入必須）	ネオンサイン等の使用		有	・ <input checked="" type="radio"/> 無	適 不適		
	LEDサイン・LEDサインの利用		有	・ <input checked="" type="radio"/> 無	適 不適		
	光源の点滅・動き・輝度の変化		急速	・ 急速でない	・ <input checked="" type="radio"/> 無	適 不適	
15. 自家用広告物等の表示面積の合計等 （禁止地域における自家用広告物の場合は記入必須）	広告物の既表示面積（A）		0平方メートル	適 不適			
	今回表示面積（B）		16平方メートル	適 不適			
	表示面積の合計（A+B）		16平方メートル	適 不適			
	表示数量の合計		3枚（基・個）	適 不適			
16. 1建築物における総表示面積の限度 （許可地域における高さ15m超の建築物を利用したものである場合）	建築物の壁面合計面積（A）※3		平方メートル	適 不適			
	総表示面積の限度（A×1/2）		平方メートル	適 不適			
	広告物等の既表示面積		平方メートル	適 不適			
	今回表示面積		平方メートル	適 不適			
17. 同一敷地内における自家用広告物等以外の広告物等の表示面積	（第1種住居地域・第2種住居地域・準住居地域における野立広告物及び非自家用広告物の場合は記入必須）			8平方メートル	適 不適		
18. 工事施工者 （記入必須）	住所	(〒〇〇〇-〇〇〇〇) 兵庫県〇〇市〇〇町〇番〇号 電話 (〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇					
	氏名	(株) □□□ 代表取締役 (屋外広告業登録番号 西 <input checked="" type="radio"/> 兵庫登第 △△△ 号)					
19. 広告意匠設計者 （記入必須）	住所	(〒〇〇〇-〇〇〇〇) 兵庫県〇〇市〇〇町〇番〇号					
	氏名	(株) □□□ 業登録番号を必ず記入して下さい。 西宮市長に対して登録をしている場合は西宮市の登録番号を、特例の屋外広告業の届出をしている場合は兵庫県の登録番号を記入して下さい。					
20. 工事期間	着工予定	計開の日から	日以内				
	完了予定	着手の日から	日以内				
21. 前回許可	令和	年	月	日	第	—	号
22. 変更等の内容							

申請書別紙② - 1 (※下記のいずれかに該当する場合は記入が必要です。)

- ・一団の土地において広告物等の合計表示面積が30㎡を超えて表示・設置される
- ・一団の土地に広告物等の高さが4mを超えるものが表示・設置される
- ・表示・設置場所が「景観地区」又は「景観重点地区」である
(「甲陽園目神山地区景観重点地区」及び「甲陽園目神山東地区景観重点地区」を除く)

広告物等の詳細

当該申請の 合計表示面積		20 ㎡	上記の条件に該当する場合は、掲出する広告物について、全ての項目を記入して下さい。 同一の種類の広告物が複数あり、申請書に書くことができない場合は、 添付する図面に別記して下さい。 その際は、該当欄に別記と記入して下さい。				35 ㎡		
当該申請の 広告物の種類		屋上を 利用するもの					の	他)
地上からの高さ		メートル					メートル		
数 量		ヶ所					ヶ所		
色 彩	①色数								
	②使用する 地色のマン セル値		N 9						
	③使用する 文字、図柄 等のマンセ ル値		5 Y R 3 / 5						
	④彩度の高 い色の色数 ※2		0色						
	⑤地色への 彩度の高い 色の使用割 合 ※3		0%						
文字サイズ			別 記						
余 白			別 記%						
その他(照明等)			有 (内照LED)						

※1 地上からの高さ、色彩、文字サイズ、余白欄は図面に別記して頂いても結構です。

※2 彩度の高い色とは、P系、RP系、R系、YR系(0~7.5YRのみ)は彩度が10を超える色、それ以外の色相は彩度が8を超える色をいう。

※3 当該広告物の表示面積が10㎡以下の場合は、不要です。

申請書別紙② - 2 (※下記のいずれかに該当する場合は記入が必要です。)

- ・一団の土地において広告物等の合計表示面積が30㎡を超えて表示・設置される
- ・一団の土地に広告物等の高さが4mを超えるものが表示・設置される
- ・表示・設置場所が「景観地区」又は「景観重点地区」である
(「甲陽園目神山地区景観重点地区」及び「甲陽園目山東地区景観重点地区」を除く)

景観形成に関する事項

上記の条件に該当する場合は、下記の項目全てに記入して下さい。

① 立地特性 ※敷地周辺の現状分析を記入してください。			
敷地の特徴 ・地形 ・遠景からの見え方や背景 ・アイストップなどの接道状況	(例) 国道〇号と〇〇線の交差点から南の方角へ約200mの位置にあり、接する道路の幅員が〇メートルで、平坦な敷地であるため、遠方からの視認性は高い。		
周辺のまちなみの状況 ・周辺の土地利用 ・建築物の規模 など	(例) 高さ10メートル程度の中規模のスーパーマーケットのほか、2階建て程度の小売店舗や、診療所などが立ち並んでおり、沿道から西へ50メートル程度離れた場所には、戸建住宅や集合住宅、田畑等がある。		
周辺の景観要素 ・歴史的建造物 ・河川、水路、公園 ・眺望ポイント など	(例) 周囲には〇〇川及び〇〇公園がある。 また、沿道には、〇〇の木が立ち並んでいる。		
② 景観形成上の工夫・配慮事項			
※設計において都市景観形成のために特に工夫・配慮された事項をご記入ください。			
広 告 物	配置 ・掲出位置、数量、高さ ・建築物との調和 など	(例) 壁面広告物は道路に面する外壁に施設名称をワンポイントのみ表示し、建築物のデザインと調和するものとした。	※ 備 考 欄 (市記入欄)
	意匠全般 ・形状、大きさ、デザイン ・建築物の意匠との調和 など	(例) 壁面広告物の形状は切り文字、建植広告物は板状のものとし、必要最小限の大きさのものとした。	
	色彩・材料 ・外観の色彩、材料 など	(例) 色彩は、彩度を低いものとし、建築物の外壁色と調和するものとした。	